

## 資料3 Web画面イメージ

### ログイン画面

EqMS for e-learning [ JAPET HOME ]  
e-ラーニング アンケート管理システム

### ログイン画面

“ e-ラーニングシステムで発行されたユーザID・パスワードを入力してください。アルファベットの英文字と小文字は区別されます(別の文字として扱われます)ので注意して入力してください。

ユーザID  
パスワード  
パスワード(再入力)

校種  
 小学校  中・高等学校

教員経験年数  
— 選択してください —

担当教科  
— 選択してください —

ログイン

© 2008 Japan Association for Promotion of Educational Technology

## 事前チェックシート（先頭ページ）

[ JAPET HOME ]

# EqMS for e-learning

e-ラーニング アンケート管理システム

事前アンケート 推奨コンテンツ表示 ログアウト

### ■ 事前アンケート画面 (1/4)

#### 教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力

“ 各設問に対する選択肢をチェックして、「次の設問へ」ボタンをクリックしてください。それぞれの画面では、すべての設問に回答しないと次の画面へは進めないで注意してください。

「次へ」ボタンをクリックすると、その画面での回答内容が自動的に保存されます。途中で終了したい場合は「保存して終了」ボタンをクリックしてください。

画面右上の「ログアウト」リンクをクリックすると、回答を保存せずに終了することができます。

☞ **A-1 教育効果をあげるには、どの場面にどのようにしてコンピュータやインターネットなどを利用すればよいかを計画する方法を知っている。**

あてはまる  ややあてはまる  ややあてはまらない  あてはまらない

**このような計画を立ててみたいと思っている。**

あてはまる  ややあてはまる  ややあてはまらない  あてはまらない

---

☞ **A-2 授業で使う教材や資料などを集めるために、インターネットやCD-ROMなどを利用する方法を知っている。**

あてはまる  ややあてはまる  ややあてはまらない  あてはまらない

**このような活用をしたいと思っている。**

あてはまる  ややあてはまる  ややあてはまらない  あてはまらない

---

☞ **A-3 授業に必要なプリントや提示資料を作成するために、ワープロソフトやプレゼンテーションソフトなどを活用する方法を知っている。**

あてはまる  ややあてはまる  ややあてはまらない  あてはまらない

**このような活用をしたいと思っている。**

あてはまる  ややあてはまる  ややあてはまらない  あてはまらない

---

☞ **A-4 評価を充実させるためにコンピュータやデジタルカメラなどを活用して児童の作品・学習状況などを管理する方法を知っている。**

あてはまる  ややあてはまる  ややあてはまらない  あてはまらない

**このような活用をしたいと思っている。**

あてはまる  ややあてはまる  ややあてはまらない  あてはまらない

© 2008 Japan Association for Promotion of Educational Technology

## 推奨コンテンツ表示画面

[ JAPET HOME ]

# EqMS for e-learning

e-ラーニング アンケート管理システム

[事前アンケート](#)   [推奨コンテンツ表示](#)   [ログアウト](#)

### ■ 推奨コンテンツ表示画面

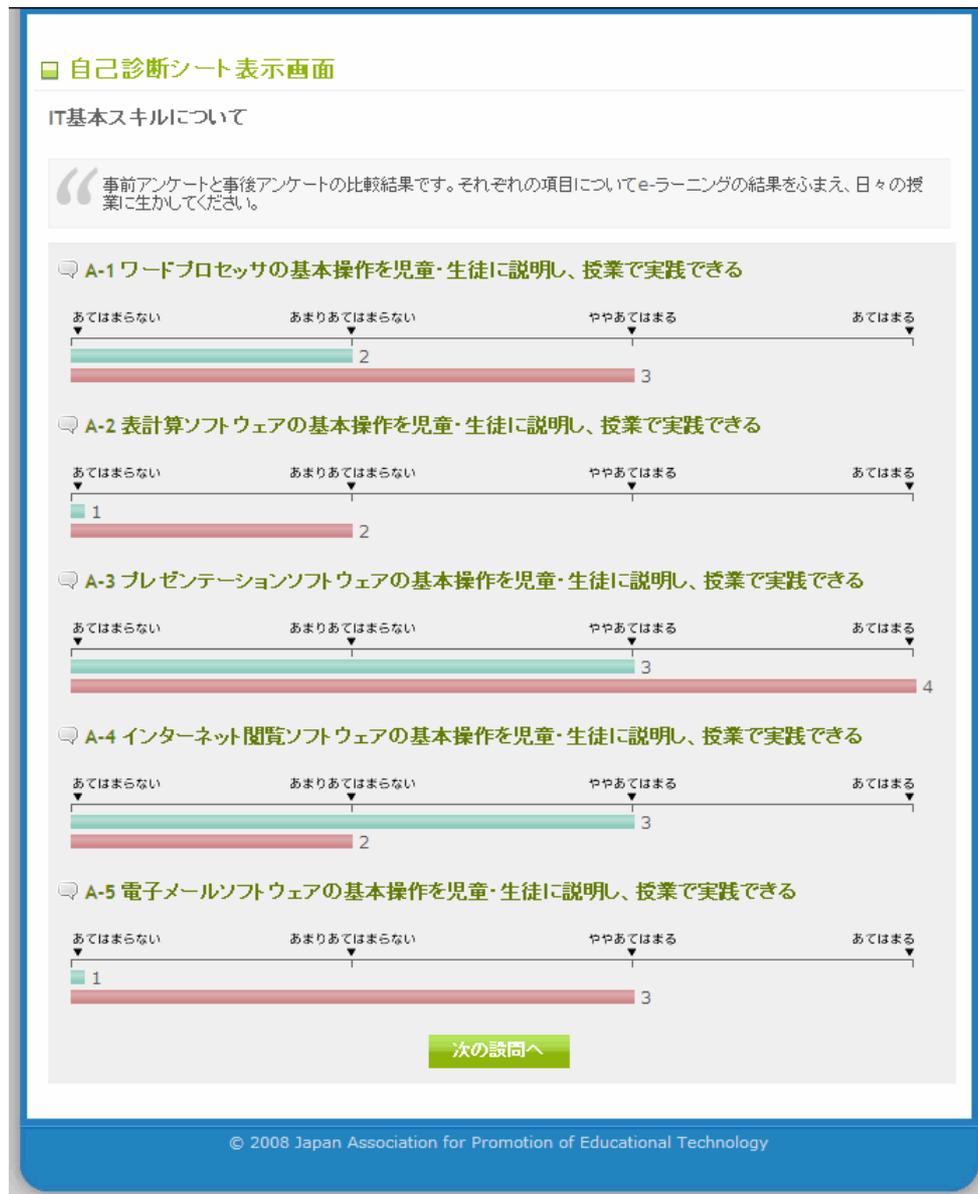
推奨コンテンツ

“事前アンケートの結果から選択した学習推奨コンテンツの一覧です。対応するeラーニングのコンテンツを受講して下さい。

項番	種別	コンテンツ名	校種	教科/科目
01	ITナビ	マシンで作る わたしの世界	小学校	家庭 7
02	ITナビ	一つの花	小学校	国語 7
03	ITナビ	学校でのことをおしえてあげよう(原稿用紙の使い方)	小学校	国語 7
04	ITナビ	明治維新をつくりあげた人々	小学校	社会 7
05	ITナビ	虫のゆりかご	小学校	ろう学校 6
06	ITナビ	狂言のおもしろさを味わう	小学校	国語 5
07	ITナビ	地球環境について考えよう(一秒が一年をこわす ホテルのすむ水辺 他)	小学校	国語 5
08	ITナビ	跳び箱	小学校	体育 5
09	e授業	わたしたちの県	小学校	社会 5
10	e授業	二つの大きな戦争と国民の暮らし	小学校	社会 5
11	ITナビ	たのしもうバスケットボール	小学校	体育 4
12	ITナビ	じゃくのみみつをみつけよう	小学校	理科 4
13	ITナビ	季節と生き物(すずしくなると)	小学校	理科 4
14	ITナビ	大地のつくりと変化	小学校	理科 4
15	ITナビ	流れる水のはたらき	小学校	理科 4
16	e授業	場面の様子を想像しながら『スーホの白い馬』を読もう	小学校	国語 4
17	e授業	「まうグラフと表」(3年)	小学校	算数 4
18	e授業	「分数」(4年)	小学校	算数 4
19	ITナビ	いい音えらんで(茶色の小びん)	小学校	音楽 3
20	ITナビ	長さ調べ	小学校	算数 3
21	ITナビ	恐竜デジタル紙芝居をつくろう	小学校	図画工作 3
22	ITナビ	より良い朗読をしよう	小学校	国語 2
23	ITナビ	かけ算九九表のきまり	小学校	算数 2
24	ITナビ	見やすくせりしよう(棒グラフと表)	小学校	算数 2
25	ITナビ	わたしたちの町のようす	小学校	社会 2
26	ITナビ	地図をみてでかけよう	小学校	社会 2
27	ITナビ	三角形の面積	小学校	算数 1
28	ITナビ	直方体と立方体	小学校	算数 1
29	ITナビ	英語に親しもう	小学校	総合的な学習の時 1
30	e授業	「+、-、×、÷のまじった式」(4年)	小学校	算数 1

© 2008 Japan Association for Promotion of Educational Technology

## 自己診断グラフ



## 修了証表示画面

[ JAPET HOME ]

# EqMS for e-learning

e-ラーニング チェックシート管理システム

### 修了証表示画面

“ あなたの氏名を入力して、「修了証発行」ボタンをクリックして下さい。2000年12月6日に国語審議会で答申された「表外漢字字体表」に記載されていない文字は印刷することができませんので、ご注意下さい。

氏名

修了証発行

© 2008 Japan Association for Promotion of Educational Technology

# 修了証

日本太郎 殿

あなたはeラーニングによるICT  
活用指導力育成のための教員  
研修を修了したことを証します

2008年 7月16日

eラーニングを活用した  
ICT活用指導力育成のための教員研修  
研修連絡協議会

会長 南部 昌敏

## 資料5 事前・事後チェックシート

### eラーニング教員研修 ICT活用指導力 事前（事後）チェックシート

このアンケートは、eラーニング研修を受講される先生方が、受講前にどのくらいのICT活用指導力をもっていられるかを調べるためのものです。eラーニング研修終了後に同じ内容のアンケートを実施する予定です。アンケート結果は、個人情報として厳重に取り扱い、今後のeラーニング研修の内容や受講方法などをよりよいものに改善・改良することだけに使わせていただきます。ご協力よろしくお願い致します。

#### 《小学校版》

ICT環境が整備されていることを前提として、以下のA-1 からD-4の16項目について下欄の4段階でチェックしてください。

#### 【教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力】

**A-1**・教育効果をあげるには、どの場面にどのようにしてコンピュータやインターネットなどを利用すればよいかを計画する方法を知っている

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような計画を立ててみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

**A-2**・授業で使う教材や資料などを集めるために、インターネットやCD-ROMなどを活用する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような活用を試してみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

**A-3**・授業に必要なプリントや提示資料を作成するために、ワープロソフトやプレゼンテーションソフトなどを活用する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような活用を試してみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

**A-4**・評価を充実させるために、コンピュータやデジタルカメラなどを活用して児童の作品・学習状況などを管理する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような活用を試してみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

### 【授業中に ICT を活用して指導する能力】

- B-1・学習に対して児童の興味・関心・意欲が高まるように、デジタルカメラや大型テレビ、プロジェクタ、コンピュータなどを使って、図やグラフや映像などを提示する方法を知っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- ・このような提示方法を工夫してみたいと思っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- B-2・児童一人一人が課題をよく考えてしっかり取り組めるように、デジタルカメラや大型テレビ、プロジェクタ、コンピュータなどを使って、図やグラフや映像などを提示する方法を知っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- ・このような提示方法を工夫してみたいと思っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- B-3・学習内容をわかりやすく説明したり、児童の理解を深めたりするために、デジタルカメラや大型テレビ、プロジェクタ、コンピュータなどを使って、図やグラフや映像などを提示する方法を知っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- ・このような提示方法を工夫してみたいと思っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- B-4・学習内容をまとめるときに、児童によく定着するように、デジタルカメラや大型テレビ、プロジェクタ、コンピュータなどを使って、図やグラフや映像などを提示する方法を知っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- ・このような提示方法を工夫してみたいと思っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

### 【児童の ICT 活用を指導する能力】

- C-1・児童がコンピュータやインターネットなどを活用して、テーマに沿った情報を収集したり、選択したりできるよう指導する方法を知っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- C-2・児童が自分の考えをワープロソフトで文章にまとめたり、調べたことを表計算ソフトで表や図などにまとめたりすることを指導する方法を知っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない
- C-3・児童がコンピュータやプレゼンテーションソフトなどを活用して、わかりやすく発表したり表現したりできるように指導する方法を知っている。  
あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

**C-4**・児童が学習用ソフトやインターネットなどを活用して、繰り返し学習したり練習したりして、知識の定着や技能の習熟を図れるように指導する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

#### 【情報モラルなどを指導する能力】

**D-1**・児童が発信する情報や情報社会での行動に責任を持ち、相手のことを考えた情報  
のやりとりができるように指導する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

**D-2**・児童が情報社会の一員としてルールやマナーを守って、情報を集めたり発信し  
たりできるように指導する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

**D-3**・児童がインターネットなどから得られる情報の正しさや安全性などを理解し、  
健康面に気をつけて活用できるように指導する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

**D-4**・児童がパスワードや自他の情報の大切さなど、情報セキュリティの基本的な知  
識を身につけことができるように指導する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

《中学校・高等学校版》

ICT環境が整備されていることを前提として、以下の A-1 から D-4 の16項目について右欄の4段階でチェックしてください。

**【教材研究・指導の準備・評価などにICTを活用する能力】**

- A-1**・教育効果をあげるには、どの場面にどのようにしてコンピュータやインターネットなどを利用すればよいかを計画する方法を知っている  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような計画を立ててみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- A-2**・授業で使う教材や資料などを集めるために、インターネットや CD-ROM などを活用する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような活用を試してみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- A-3**・授業に必要なプリントや提示資料を作成するために、ワープロソフトやプレゼンテーションソフトなどを活用する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような活用を試してみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- A-4**・評価を充実させるために、コンピュータやデジタルカメラなどを活用して生徒の作品・学習状況などを管理する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような活用を試してみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

**【授業中にICTを活用して指導する能力】**

- B-1**・学習に対して生徒の興味・関心・意欲が高まるように、デジタルカメラや大型テレビ、プロジェクタ、コンピュータなどを使って、図やグラフや映像などを提示する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような提示方法を工夫してみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- B-2**・生徒一人一人が課題をよく考えてしっかり取り組めるように、デジタルカメラや大型テレビ、プロジェクタ、コンピュータなどを使って、図やグラフや映像などを提示する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような提示方法を工夫してみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

B-3・学習内容をわかりやすく説明したり、生徒の理解を深めたりするために、デジタルカメラや大型テレビ、プロジェクタ、コンピュータなどを使って、図やグラフや映像などを提示する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような提示方法を工夫してみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

B-4・学習内容をまとめるときに、生徒によく定着するように、デジタルカメラや大型テレビ、プロジェクタ、コンピュータなどを使って、図やグラフや映像などを提示する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような提示方法を工夫してみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

### 【生徒の ICT 活用を指導する能力】

C-1・生徒がコンピュータやインターネットなどを活用して、テーマに沿った情報を収集したり、選択したりできるよう指導する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような指導をしてみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

C-2・生徒が自分の考えをワープロソフトで文章にまとめたり、調べたことを表計算ソフトで表や図などにまとめたりすることを指導する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような指導をしてみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

C-3・生徒がコンピュータやプレゼンテーションソフトなどを活用して、わかりやすく発表したり表現したりできるように指導する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような指導をしてみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

C-4・生徒が学習用ソフトやインターネットなどを活用して、自分で繰り返し学習したり練習したりして、知識の定着や技能の習熟を図れるように指導する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

・このような指導をしてみたいと思っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

### 【情報モラルなどを指導する能力】

D-1・生徒が情報社会への参画にあたって責任ある態度と義務を果たし、情報に関する自分や他者の権利を理解し尊重できるように指導する方法を知っている。

あてはまる ややあてはまる あまりあてはまらない あてはまらない

- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- D-2**・生徒が情報の保護や取り扱いに関する基本的なルールや法律の内容を理解し、反社会的な行為や違法な行為などに対して適切に判断し行動できるように指導する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- D-3**・生徒がインターネットなどから得られる情報の信頼性やネット犯罪の危険性などを理解し、情報を正しく安全に活用できるように指導する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- D-4**・生徒が情報セキュリティに関する基本的な知識を身に付け、コンピュータやインターネットを安全に使えるように指導する方法を知っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない
- ・このような指導をしてみたいと思っている。  
○あてはまる ○ややあてはまる ○あまりあてはまらない ○あてはまらない

## 資料6 コンテンツ評価アンケート

### eラーニング教員研修 コンテンツ評価アンケート

- ICT活用のヒントになりましたか？
  - とてもそう思う
  - そう思う
  - あまりそうは思わない
  - 全くそうは思わない
  
- 興味深く学習できましたか？
  - とてもそう思う
  - そう思う
  - あまりそうは思わない
  - 全くそうは思わない
  
- 自分にも活用できると思いましたか？
  - とてもそう思う
  - そう思う
  - あまりそうは思わない
  - 全くそうは思わない
  
- スムーズに学習できましたか？
  - とてもそう思う
  - そう思う
  - あまりそうは思わない
  - 全くそうは思わない
  
- 受講したコンテンツは、どのように選択しましたか？（複数選択可）
  - 「推奨コンテンツ一覧表」のコンテンツから選択した
  - 自分の専門教科のコンテンツから選んだ
  - 自分の関心のある教科・領域のコンテンツを選んだ
  - あらかじめ決められており選択の余地がなかった
  - その他

## 資料7 最終アンケート「eラーニング学習に関するアンケート」

【最終アンケート】 eラーニング学習に関するアンケート

---

**問1** あなたの校種を教えてください。

- 1) 小学校
- 2) 中学校
- 3) 高等学校
- 4) 特別支援学校

**問2** あなたの教員経験年数をお教え下さい。

- 1) 1年未満
- 2) 1年～5年未満
- 3) 5年～10年未満
- 4) 10年～20年未満
- 5) 20年～30年未満
- 6) 30年以上

**問3** あなたの主要な担当教科を1つ教えてください。

小学校

- 1) 全科
- 2) 国語
- 3) 社会
- 4) 算数
- 5) 理科
- 6) 生活
- 7) 音楽
- 8) 図画工作
- 9) 家庭
- 10) 体育

中学校

- 11) 国語
- 12) 社会
- 13) 数学
- 14) 理科
- 15) 音楽
- 16) 美術
- 17) 保健体育
- 18) 技術・家庭
- 19) 外国語

高等学校

- 20) 国語
- 21) 地理歴史
- 22) 公民
- 23) 数学
- 24) 理科
- 25) 保健体育
- 26) 芸術
- 27) 外国語
- 28) 家庭
- 29) 情報
- 30) 農業
- 31) 工業
- 32) 商業
- 33) 水産
- 34) 看護
- 35) 福祉
- 36) 理数
- 37) 音楽
- 38) 美術

**問4** 本研修の他に、以前eラーニング学習を受けたことはありますか。

- 1) ある
- 0) ない

**問5** あなたがこのeラーニング学習に参加したきっかけは何でしたか

- 1) 自主的に参加した
- 2) 指名されて参加した
- 3) その他（具体的に書いてください）

**問 6** 学習した場所はどちらでしたか。(複数選択可)

- 6\_1  学校
- 6\_2  自宅
- 6\_3  教育センター等

**問 7** あなたの e ラーニング学習を支援してくれる人がいましたか。(複数選択可)

- 7\_1  学校の同僚
- 7\_2  教育委員会・教育センター等の指導主事等
- 7\_3  地域の研修推進委員 (チューター等)
- 7\_4  家族
- 7\_5  いなかった
- 7\_6  その他 (具体的に書いてください)

--

**問 8** 今回使用した e ラーニング学習のシステムは使いやすいものでしたか。

- 4) とても使いやすかった
- 3) 使いやすかった
- 2) 使いづらかった
- 1) とても使いづらかった

**問 9** 受講コンテンツの選択にあたり、提示された『推奨学習コンテンツ』を利用しましたか

- 1) 全て『推奨学習コンテンツ』から選択した
- 2) 一部を『推奨学習コンテンツ』から選択した
- 3) 『推奨学習コンテンツ』は全く利用しなかった

前問で「全く利用しなかった」と答えた方は問 13 から回答してください

**問 10** 『推奨学習コンテンツ』の表示機能は使いやすいものでしたか

- 4) とても使いやすかった
- 3) 使いやすかった
- 2) 使いづらかった
- 1) とても使いづらかった

**問 11** 『推奨学習コンテンツ』から選択して受講したコンテンツは役に立ちましたか

- 4) とても役に立った
- 3) 役に立った
- 2) あまり役に立たなかった
- 1) 全く役に立たなかった

**問 12** 『推奨学習コンテンツ』から選択して受講したコンテンツの内容は適切でしたか

- 4) とても適切だった
- 3) 適切だった
- 2) あまり適切ではなかった
- 1) 全く適切でなかった

受講コンテンツを選択する際、全て『推奨学習コンテンツ』から選択した方（問 9 で 1）を選んだ方は次の問題をとばし、問 14 以降をお答え下さい。

**問 13** 『推奨学習コンテンツ』を一部又は全く利用しなかったのはなぜですか（複数選択可）

- 13\_1  あらかじめ決められていて選択の余地がなかったから
- 13\_2  自分の専門教科のコンテンツがなかったから
- 13\_3  自分の関心のある教科・領域のコンテンツがなかったから
- 13\_4  推奨コンテンツが多すぎて参照する気にならなかったから
- 13\_5  その他（具体的に書いてください）

受講した全てのコンテンツについてお伺いします

**問 14** ICT 活用するヒントになりましたか

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 15** 前問で「とてもそう思う」又は「そう思う」を選択した方は、どんな点がヒントになりましたか（複数選択可）

- 15\_1  具体的な活用法がイメージできた点
- 15\_2  操作手順がわかりやすく説明されていた点
- 15\_3  デジカメなど身近なツールが使われていた点
- 15\_4  実践から生み出された具体的な提案がされている点
- 15\_5  その他（具体的に書いてください）

**問 16** 興味深く学習できましたか

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 17** 前問で「とてもそう思う」又は「そう思う」を選択した方は、どんな点が興味深かったですか（複数選択可）

- 17\_1  自分の専門教科と一致していた点
- 17\_2  内容がわかりやすかった点
- 17\_3  今まで気づけなかった教え方を知ることができた点
- 17\_4  児童・生徒がのってくる授業風景が想像できた点
- 17\_5  その他（具体的に書いてください）

**問 18** 自分にも ICT 活用ができると思いましたか

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 19** 前問で「とてもそう思う」又は「そう思う」を選択した方は、どんな点でそのように思いましたか（複数選択可）

- 19\_1  具体的な手順が説明されていた点
- 19\_2  自分の能力レベルの中でできると思えた点
- 19\_3  学校にすでに用意された機器を使うだけでよい点
- 19\_4  時間的な負担があまりかかからないと思われた点
- 19\_5  その他（具体的に書いてください）

**問 20** スムーズに学習できましたか

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 21** 前問で「とてもそう思う」又は「そう思う」を選択した方は、どんな点でそのように思いましたか（複数選択可）

- 21\_1  内容がわかりやすかった点
- 21\_2  分量的に適切だった点
- 21\_3  コンテンツを選ぶときの推奨学習コンテンツ表示機能が適切だった点
- 21\_4  デジカメなど身近なツールが使われていた点
- 21\_5  その他（具体的に書いてください）

**問 22** 1つのコンテンツを受講するのにかかる時間はどのくらいでしたか。

- 1) 15分以内
- 2) 15分～30分
- 3) 30分～45分
- 4) 45分～60分
- 5) 60分以上

**問 23** 一般の研修と比べて、今回使用したeラーニング学習のメリットはどの点にありますか。  
(複数選択可)

- 23\_1  時間を有効に使える
- 23\_2  自分のペースに合わせた学習ができる
- 23\_3  繰り返し学習ができる
- 23\_4  他人を気にせずに集中できる
- 23\_5  研修場所へ通うなどの手間が要らない
- 23\_6  授業に役立つ情報量が多い
- 23\_7  ICT活用のヒントが多く得られる
- 23\_8  その他 (具体的に書いてください)

23\_9  特になし

**問 24** 今回使用したeラーニング学習をより効果的なものとするにはどのようなことが必要と  
思いますか (複数選択可)

- 24\_1  コンテンツの量の充実
- 24\_2  もっと実践的な内容になると良い
- 24\_3  eラーニングを実施する環境の整備
- 24\_4  いつでも質問への回答が得られる体制が欲しい
- 24\_5  一人でPC等に向かっても緊張感が保てるような工夫が欲しい
- 24\_6  教材の内容をわかりやすくして欲しい
- 24\_7  集合研修と組み合わせて実施すると良い
- 24\_8  その他 (具体的に書いてください)

24\_9  特になし

**問 25** あなたは今回のeラーニング学習によってICTを活用した授業イメージを持つことが  
できましたか

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 26** 今回のeラーニング学習を終えて満足度はどの程度ですか

- 4) とても満足した
- 3) 満足した
- 2) あまり満足できなかった
- 1) 全く満足できなかった

あなたの研修の成果を「自己診断グラフ」で確認して、どのような実感を持ちましたか

**問 27** 進歩したことが確認できた

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 28** 今後の励みになった

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 29** 課題が明らかになった

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 30** 努力の結果が確認できた

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない
- 1) 全くそうは思わない

**問 31** 苦手意識が低くなった

- 4) とてもそう思う
- 3) そう思う
- 2) あまりそうは思わない

- 1) 全くそうは思わない

**問 32** これからも機会があれば e ラーニング学習を受けてみたいと思いますか。理由も答えて下さい。

- 4) 是非受けてみたい
- 3) 受けてみたい
- 2) あまり受けたくない
- 1) 全く受けたくはない

理由

**問 33** ここで学習した内容を自分の授業で活かすことができると思いますか。理由も答えて下さい。

- 4) 十分活かせる
- 3) 活かせる
- 2) あまり活かさない
- 1) ほとんど活かさない

理由

**問 34** e ラーニングで学習した内容を実際に試してみましたか。

- 3) 実際に授業でやってみた
- 2) 授業ではやっていないが試してみた
- 1) まだ試していない

**問 35** 今後 ICT を活用した授業をやってみたいと思いますか。理由も答えて下さい。

- 4) 是非やってみたい
- 3) 機会があればやってみたい
- 2) どちらかといえばやりたくはない
- 1) やりたくはない

理由

## 資料8 最終レポート

eラーニング研修「最終レポート」

### ICTを活用した授業のイメージをつくりましょう

学 校 名	
受 講 者 名	
教科 ・ 領域等	
授業タイトル・単元名等	
対 象 学 年	
実 施 場 所	
ICT活用授業の内容	<p>授業のねらい</p> <p>授業の流れ</p> <p>ICT活用のねらいと授業での位置づけ</p>
活用する ICT メディア	
活用するコンテンツ等	

## 資料9 学習コンテンツリスト

### 「e 授業」コンテンツ(小学校)

教科	学年	コンテンツ	概要
国語	4学年	「見学したことを発表しよう」	グループごとにデジタルカメラを用意し、「自分たちだけの発見」を撮影し、学校に戻ってから、それをもとに自分たちの発見や気付きや意見を発表する。
	5・6学年	「調べたことや考えを発表しよう」	考えたことや伝えたいことを相手に分かってもらうためにはどうすればよいのかを事例から学んだ後、プレゼンテーションソフトを使って発表する。
	6学年	「ポスター作り」	6年間の思い出の写真やデジタル写真を整理し、思い出を振り返りながらプレゼンテーションソフトで1枚のポスターに表現し、発表する。
	5・6学年	「物語や詩を作ろう」	4枚の写真を見てイメージを膨らませ、簡単な物語や詩を書いた後、プレゼンテーションソフトを使って提示しながら発表する。
	6学年	「スーホの白い馬」	教科書の挿し絵を書画カメラを使って投影しながら読み聞かせを行い、場面の様子について想像を広げ、読みを深めていく。
社会	6学年	「二つの大きな戦争と国民の暮らし」	戦時中に放映されたニュース番組を視聴させ、当時の人々の生活の様子や世相について、現代と比較しながら考えさせる。
	3・4学年	「県の広がりどくらし～県じまんガイドブックをつくろう～」	自分たちの県を調べるために、地形の面から、産業の面から、特徴的な地域を選び出す。電子メールを使って情報提供をお願いする。収集した結果を模造紙にまとめる。
	5学年	「あたたかい地方のくらし・さむい地方のくらし」	自分たちの地域の特色を分担して調べ、ビデオレターに編集してまとめる。異なる特色がある地域の学校に送り、情報交流を行う。
	3・4学年	「わたしたちのまち・みんなのまち」	学習前に自分たちの住んでいる町の施設や場所をデジタルカメラで撮影しておく。プロジェクターで映し出し、どの場所の写真かを答えさせることで興味をもたせる。
	5学年	「わたしたちの生活と食料生産」	自分たちが住んでいる地域と違う環境の学校と、電子掲示板を使ってお互いの地域の食糧生産の様子を紹介し合う。疑問に思ったことを書き込んで、相手校に答えてもらう。
	3・4学年	「わたしたちの県」	黒板に模造紙などをはり、プロジェクターで白地図を投影し、線に合わせてマジックペンでなぞることで書き込み可能な大きな白地図ができる。
算数	3学年	「ぼうグラフと表」 (単元導入の授業)	提示する事象の速度を制御できるシミュレーションソフトと、それに合わせた発問、ワークシートを準備することにより、「算数的処理のよさ」を理解させる授業。
	4学年	「分数」 (単元導入の授業)	分数の基本となる考え方を身につけるため、折り紙を折る操作的な活動を実物提示装置を利用しながら皆で共有通して、分数の概念の定着を図る授業。
	5学年	「四角形と三角形の面積」	ワープロソフトで作成し印刷した図形を児童が、実際に切り貼りすることにより面積を求めるといった算数的活動を行った後、児童が、わかりやすく自分の考えを発表するためにシミュレーションソフトを活用した授業。
	1学年	「100までのかず」 (単元導入の授業)	「数える」活動をする教具としてブロックを利用するほか、ブロック以外に、プロジェクターとシミュレーションソフトを活用して「雪だるまを数える」活動から位取り記数法の考え方の導入と定着を図る授業。
	4学年	「計算のきまり」	学習活動を展開できる複数のデジタルコンテンツを活用することによって、児童が四則演算がまじった式の計算のルールを、様々な学習環境で検証し意欲的に練習問題に取り組むことができるように工夫した授業。
理科	3学年	「かげの変化」	棒の影を三脚に固定したデジタルカメラで0時間毎に撮影させ、それをスライドショーで連続して見ることで、かげの位置の変化と太陽の位置の変化の関係を理解するのに役立つ。
	4学年	「生き物のくらし」	一年間にわたって観察、記録を続ける植物を決め、期間を決めて同じように写真を撮って記録することで、成長、変化について理解するのに役立つ。
	5学年	「おもりがうごくとき」	実験結果の数値を入力し平均値が出ることで、規則性が見つけやすくなる。また、班毎のデータ結果をまとめてプロジェクターに表示させることで、話し合いがスムーズに進む。
	5学年	「天気の変化」	インターネット上から衛星雲画像等のデータを収集し、実際の天気や気温の情報と合わせて考えることで、天気の移り変わりの規則性を見つけるのに役立つ。
	6学年	「ヒトや動物のからだ-食物の消化と吸収-」	食べ物の消化と吸収、排出の様子がよくわかるように人体の図をデジタルカメラで撮影してから、プレゼンテーションソフトを活用してアニメーションづくりを行う。

「e 授業」コンテンツ(中学校)

教科	学年	コンテンツ	概要
国語	1・2・3年	「ニュース番組を作ろう」	グループで作りたい番組の内容を考え、どのような立場で、何を伝えるかを決め、取材や撮影を行う。映像をコンピュータに取り込み、番組となるように編集する。
	1・2・3年	「私の大切なもの、場所」	各人がデジカメで3枚の写真(①聞き手を引きつける写真②聞き手をさらに引きつけヒントを与える写真③よくわかる写真)を撮影したものの提示しながら、スピーチを行う。
	3学年	「中学校三年間の思い出」	中学校3年間を振り返り、思い出となる素材をもとにして、プレゼンテーションソフトを使って、構成を考えてから作成し、発表する。
	1・2・3年	「私の学校自慢」	「学校の特色や学校の良さ」をグループで話し合い、その内容をまとめて他校と電子メールで伝え合う。(デジカメで撮影した画像を添付)
	1・2・3年	「読書紹介」	「読書紹介」にはどんな内容を入れるとよいか、どんな書き方の工夫が必要かを考え、ホームページ化して読み合えるようにする。
	1・2・3年	「説明的文章」	教材文を、ワープロ画面上でデリートキーを使って要点以外を削除していく形で要約させる。
社会	1学年	「世界の気候」の様子を知ろう	気候帯の特色を示した世界地図を見ることで、気候帯の区分を理解させる。各国の様子をあらわす写真を見て、どの気候帯に属するものか考えさせる。
	1学年	「日本の林業と漁業の特色」	日本の林業と漁業に関する統計グラフから、これまでの推移と現状を統計的に理解する。実際の映像から、その厳しい労働の様子を把握する。
	選択	「世界遺産について調べよう」	「世界遺産」をテーマとした課題学習において最も興味を持った世界遺産を1つ決め、インターネットで詳しく調査してレポートを作成する。
	1・2学年	「古代人の暮らしの移り変わり」	日本の原始時代のもともととして、農耕の広がりとともにその生活スタイルが変化してきたこと等のイメージを映像によって膨らませる。
数学	3学年	「二次関数」 (単元導入の授業)	新しい関数関係の存在を理解するために、「事象の中に潜む関係から規則性を見出す」作業を、リアルに支援するため、授業の冒頭でビデオクリップで提示し、課題をつかみやすくした授業。
	3学年	「因数分解」	生徒に習得させたい技能を表計算ソフトを利用して「自動学習プリント作成」させた学習プリントを準備して、繰り返し学習を効果的に行うことを目的とした授業。
	2学年	「平行と合同」	教師用のパソコン画面を教室前方のテレビに投影し図形を描画するためのシミュレーションソフトで動的な情報提示を行うことで、図形の性質に着目しやすい情報提示の工夫をした授業。
	1学年	「比例と反比例」 (単元導入の授業)	ワープロソフトを使った提示教材を利用するとともに、撮影した動画を利用して、時間とともにピーカーの水の高さが変化することを理解し、表やグラフを使って、2つの量の変化の様子を考察した授業。
	1学年	「比例と反比例」	ワープロソフトとフリーソフトウェアを利用して作成した提示教材を利用するとともに、生徒の個人追求の結果であるワークシートをスキャナーでパソコンに読み込み、授業のまとめの教材として利用している授業。
理科	1分野	「化学変化と原子、分子」	炭酸水素ナトリウムを加熱分解する実験においてビデオクリップを見せることで「やってはいけない操作によって、どういう危険なことが起きるのか」を演示することができる。
	1分野	「電流とその利用」	各班で測定した電圧と電流のデータを入力し、作成したグラフをプロジェクターで投影し、クラス全体で話し合うことで、その規則性について発見したことを発表することができます。
	2分野	「植物の生活と種類」	班ごとにテーマ(日のあたる場所や湿った土地など)を決め生徒一人ひとりが興味のある植物を探し、デジタルカメラで撮影してまとめる。
	2分野	「天気の変化」	インターネットから取り込んだ天気図と雲画像を、時系列にそってアニメーション化する。それをプロジェクターで表示し、気づいたことを発表させる。
	2分野	「大地の変化」	条件を変えながら地震の揺れや伝わり方をシミュレーションで見ることにより、地震の揺れの大きさや伝わり方の規則性に気付かせる。
英語	1・2・3年	「デジタル画像を活用した What などが始まる疑問文の導入と練習」	生徒の興味・関心に合った写真を教員がデジタルカメラで撮り、教材化する。撮った写真をぼかして、その写真が何かについて What's this?のような質問しながらぼかしを取りさっていく。クイズ形式で、WH 疑問文の導入と応答が楽しく練習ができて、使用場面に即して実践的コミュニケーション能力を育成できる。
	1・2・3年	「デジタルカメラ写真を使った英語口頭表現練習」	生徒の興味・関心に合った写真を教員がデジタルカメラで撮り、教材化する。生徒が写真の内容を描写するという活動で、それまでに習った語彙・文型を復習することができ、実践的コミュニケーション能力を高めることができる。

教科	学年	コンテンツ	概要
英語	1・2・3年	「生きた英語教材を利用した楽しいリーディング学習」	生徒が、コンピュータを利用し、インターネット上のホームページの英文にアクセスし、その英文内容の概要・要点を把握できるようにする。生徒に人気のスヌーピーのウェブサイト上でさまざまな生きた英語(authentic English)表現に触れながらリーディング力を伸ばし、英語への学習意欲を高め、実践的コミュニケーション能力を育成できる。
	1・2・3年	「英語オンライン・ゲームを活用した口頭応答能力の育成」	生徒にインターネットにアクセスさせ、画像・動画・音声などを活用した英語ゲームを楽しく行わせる。英語ゲームを通して、生徒の知的好奇心を刺激し、学習意欲を高め、使用場面に即したインタラクティブな口頭応答能力を伸ばし、実践的コミュニケーション能力を育成する。
	1・2・3年	「簡単・多機能な電子フラッシュカードを活用した楽しい英単語学習」	単語の瞬間的な認識や発音の練習を行うために効果的な手段であるフラッシュカードを、紙ではなくプレゼンテーションソフトを使って電子化したものを、教師が授業の目的や生徒のレベルに合わせて自作する。表示する単語の表示速度や提示方法を自在に変えられるので、楽しい単語学習が展開でき、学習する単語の記憶・定着を効果的に指導することができる。

### 「e 授業」コンテンツ(高等学校)

教科	コンテンツ
国語	「私の好きな学校の風景」を題材にしたスピーチの指導 『広島が言わせる言葉』を読み終わっての意見交流
地理歴史・公民	氷河時代と氷河地形 地球と世界地図 日本国憲法の成立 民族運動の高揚 現代の社会生活と青年 国際社会の動向と日本の果たすべき役割 現代に生きる私たちの課題
数学	「二次関数」(1年) 「図形と方程式、演習」(2年)
理科	光学異性体をコンピュータグラフィックで理解しよう
英語	学習者の語彙レベルをオンラインで自動判定 プレゼンテーションソフトを活用した導入教材の作成 速く正確に内容を読み取る力を育てる インターネットを活用した国際交流学習 英文法に興味を持たせるインターネットの自動翻訳サイトの活用法

### 「ICTキュービック」コンテンツ

学校種	教科	コンテンツ
中学校	国語	言葉できちんと考えるためにー論理的思考への招待ー
		「走れメロス」の舞台はどこなところ？
		ルポの人物の紹介文を書こう
	理科	パソコン DE 文法
	保体	上皿天秤の使い方
	技術・家庭	雲の動きと天気の変化
高等学校	国語	デジタルビデオカメラを活用した集団的技能的効果的指導
	外国語	幼児と交流しよう ～保育園訪問を終えて～
	地理	コーパス・初めの一步
		インターネットサイトから画像を取り込み、編集してビンゴシートを作成する
		インターネットを活用してレポートを作成し、公開しよう
		エジプトの象形文字を解読するーシャンポリオンの解読したロゼッタストーンー
		神奈川県藤沢市長後と綾瀬市上土棚の歴史と文化財を訪ねる
	公民	地球の姿を鳥瞰しよう
		世界を地域区分してみよう
		地域を調べてWebGISにまとめよう
公民	Web上の空中写真を用いた地形学習	
公民	ガーナの衣食住と文化を知ろう	
公民	ごみと資源を考えるー神奈川県藤沢市の取り組みー	
公民	情報通信白書を読み解くーインターネット利用による国民生活の変化ー	
体育	デジタルビデオカメラを活用した集団的技能的効果的指導	

学校種	教科	コンテンツ
中学校 高等学校	音楽	本の民謡ってどんなもの？
	美術	この絵誰の絵？鑑賞クイズ
		粘土アニメーション

「IT授業」実践ナビ」コンテンツ(教員利用)

教員が利用する場面	学校種・学年・教科	コンテンツ
課題提示に利用する	小学校・3年 算数	見やすくせりしよう(棒グラフと表)
	中学校・社会(地理的分野)	身近な地域(景観写真の活用)
	中学校・3年 数学	三平方の定理
	中学校・1年 外国語(英語)	時刻・天気
	小学校・3年 社会	わたしたちの町のようす
	小学校・2年 算数	かけ算九九表のきまり
	高等学校 公衆衛生	生活習慣病予防のための食生活
	高等学校 情報C	1本のテレビCM分析
	知的障害養護学校 高等部	振り返り情報を次にいかすためのポートフォリオ
映像等で説明する	小学校・5年 国語	地球環境について考えよう(一秒が一年をこわす ホタルのすむ水辺 他)
	小学校・6年 算数	直方体と立方体
	小学校・3年 理科	じしゃくのひみつをみつけよう
	小学校・5年,6年 家庭	ミシンで作る わたしの世界
	中学校・2年 数学	図形の性質
	小学校・6年 国語	狂言のおもしろさを味わう
	小学校・5年 算数	三角形の面積
	小学校・4年 理科	季節と生き物(すずしくなると)
	小学校・6年 理科	大地のつくりと変化
	小学校・6年 体育	跳び箱
	中学校・3年 社会(公民的分野)	地球とわたしたち
	中学校・1年 数学	比例と反比例
	中学校・3年 理科(第2分野)	金星の見え方
高等学校 生物I	神経系とそのはたらき	
高等学校 家庭総合	ベッドから車椅子への移動介助	
資料を提示して説明する	小学校・4年 社会	地図をみてでかけよう
	小学校・6年 社会	明治維新をつくりあげた人々
	中学校・3年 数学	三平方の定理
	小学校・2年 算数	長さ調べ
	小学校・6年 理科	大地のつくりと変化
	小学校・4年 音楽	いい音えらんで(茶色の小びん)
	ろう学校(小学部)・3年	虫のゆりかご
	中学校・1年 社会(地理的分野)	こんにちは、香川県
	中学校・1年 社会(歴史的分野)	国風文化
	中学校・3年 理科(第2分野)	自然のなかの生物
	高等学校 地理B	世界の農業—灌漑の種類—
	高等学校 数学C	媒介変数表示と極座標
	高等学校 理科総合A	生物と物質のかかわり
	小学校・5年 理科	流れる水のはたらき
	小学校・2年 図画工作	恐竜デジタル紙芝居をつくろう
	中学校・1年 数学	課題学習 図形の中に潜む関数関係を発見する
	中等教育学校 前期課程(中学)・2年 外国語	比較級
	高等学校 地理B	地形の成立と特徴,地形図の読み方
	高等学校 数学I	二次関数の最大・最小
	高等学校 生物I	光の受容と目の構造
高等学校 美術II	多版多色木版画	
撮影して説明する	小学校・5年 体育	たのしもうバスケットボール
	小学校・6年 体育	跳び箱
手順の説明に使う	小学校・1年 国語	学校でのことをおしえてあげよう(原稿用紙の使い方)
	高等学校 美術II	多版多色木版画
	中学校・1年 技術・家庭(家庭分野)	心と体においしい食生活をしよう
	高等学校 生物活用	押し花の利用とその活用
	中学校・1年 理科(第2分野)	学校や学校の周りの生物を観察しよう

教員が利用する場面	学校種・学年・教科	コンテンツ
学習ゲーム等を利用する	小学校・4年 総合的な学習の時間	英語に親しもう
	中学校・1年 外国語(英語)	時刻・天気
	高等学校 現代社会	国際社会への貢献

### 「IT授業」実践ナビ」コンテンツ(児童・生徒利用)

児童・生徒が利用する場面	学校種・学年・教科	コンテンツ
発表や説明に使う	小学校・3年 社会	わたしたちの町のようす
	小学校・5年 理科	流れる水のはたらき
	小学校・3年 音楽	音楽とお話で楽しもう(かさじぞう)
	小学校・2年 図画工作	恐竜デジタル紙芝居をつくろう
	小学校・4年 国語	一つの花
	小学校・1年 算数	かずのなまえ
	小学校・6年 理科	大地のつくりと変化
	小学校・4年 音楽	いい音えらんで(茶色の小びん)
	ろう学校(小学部)・3年	虫のゆりかご
	中学校・1年 数学	課題学習 図形の中に潜む関数関係を発見する
	中学校・1年 理科(第2分野)	学校や学校の周りの生物を観察しよう
	中等教育学校, 前期課程(中学)・2年 外国語	比較級
	中学校・2年 数学	図形の性質
	高等学校 情報C	1本のテレビCM分析
	知的障害養護学校 高等部	振り返り情報を次にかすためのポートフォリオ
高等学校 理科総合A	生物と物質のかかわり	
振り返るために使う	小学校・4年 国語	より良い朗読をしよう
	小学校・6年 国語	狂言のおもしろさを味わう
	小学校・6年 体育	跳び箱
資料検索に利用する	知的障害養護学校 高等部	振り返り情報を次にかすためのポートフォリオ
	中学校・4年 総合的な学習の時間	くらしをみつめよう ～藤井川を守る～
結果の確認に利用する	高等学校 理科総合A	生物と物質のかかわり
	小学校・4年 理科	季節と生き物(すずしくなると)
	小学校・4年 社会	地図をみてでかけよう
	小学校・6年 理科	大地のつくりと変化
手順の確認に利用する	高等学校 公衆衛生	生活習慣病予防のための食生活
	小学校・3年 理科	じしゃくのひみつをみつけよう
	中学校 技術・家庭(技術分野)	工具と機器の安全な使い方
作品制作に利用する	中学校・1年 技術・家庭(家庭分野)	心と体においしい食生活をしよう
	高等学校 家庭総合	ベッドから車椅子への移動介助
	小学校・6年 算数	直方体と立方体
活動の道具として利用する	小学校・6年 総合的な学習の時間	電子カプセルにたくさんの思い出をつめ、そして20才の未来の自分へ送る。
	小学校・3年 算数	見やすくせいりしよう(棒グラフと表)
	小学校・4年 音楽	いい音えらんで(茶色の小びん)
	中学校・2年 社会(歴史的分野)	二つの世界と日本の独立
	中学校・1年 数学	課題学習 図形の中に潜む関数関係を発見する
	中学校・1年 理科(第2分野)	学校や学校の周りの生物を観察しよう
	中等教育学校, 前期課程(中学)・2年 外国語	比較級
高等学校 物理I	運動の法則	

### 「情報モラル研修教材」コンテンツ

カテゴリー	コンテンツ
悪質商法	無料ダウンロードの危険 もうけ話には裏がある
会員登録	流用された個人情報
携帯電話	カメラ付き携帯電話のマナー 電車内の携帯電話マナー 無料ではないパケット代 有料サービスの使いすぎ ワン切り電話で不正請求

カテゴリー	コンテンツ
健康問題	生活リズムの乱れ
	ネット中毒
	VDT 作業と目や体の健康
交流サイト	会ってはいけない出会い系
	偽りの自己紹介
	内緒の話が広まることも
個人情報	勝手に友だちの情報を公開すると
	携帯電話の電話帳を見られたら
	携帯電話を盗まれたら
	個人情報を教えてもいいの？
コンピュータウイルス	アップデートで対策しよう
	いつの間にか感染源に
ショッピング	オークション荒らし
	買いすぎに注意
	くもがくれの被害
	ニセモノを買わされた
対人関係	深夜のネット利用
	ネット社会でのコミュニケーション
	ネット対戦ゲームのマナー
著作権	コピーだけでは意味がない
	無断コピーは法律違反
	無断で公開してはダメ
デマ情報	うその情報かもしれない
	デマ情報のチェーンメール
	にせのウイルス警告情報
電子メール	知らない人からのメール
なりすまし	いたずらメールの真犯人は？
	他人の名前での書き込み
	母親名義でショッピング
不正アクセス	外部サーバへのアタック
	パスワードの不正使用
迷惑メール	スパムメールへの対応
メールバトル	ネットでの言い争い
Web 発信	誤解を招いた個人情報
	情報公開は慎重に
Web ページ	偶然出会ってしまう有害サイト

平成20年度文部科学省委託事業

eラーニングを活用したICT活用指導力育成のための教員研修 報告書

---

平成21年3月30日発行

著作権者 文部科学省

発行者 社団法人 日本教育工学振興会 (JAPET)

〒107-0052

東京都港区赤坂 1-9-13

電話 03-5575-5365

FAX 03-5575-5366

URL <http://www.japet.or.jp>

印刷 (株) カントー

---

禁無断転載 ©2009 社団法人 日本教育工学振興会